



さかさの通信

Sakaso

「ともにさかさう 笑顔とお互いさまのまち 阪南」～ 自分を取り巻く人や自然などの環境と繋がり、互いに慈しみ、思いやり、感謝し、自らができる役割を担いながら【お互いさま】、市民や各種団体、事業者、市役所が協働して【ともに】、市内に花を咲き誇らせ、緑を大切に自然を守る【花を咲かせる】、産業や地域資源を活かしてまちを発展させる【まちを栄かせる】、人(人財)を大切にする【人を咲かせる】ことにより、市民みんなから笑顔がこぼれる【笑顔を咲かせる】まちにしていこう～「さかさう通信」お届けします。

こんにちは。市議会議員の上甲です。市政報告書の第5号をお届けいたします。早いもので私が去年の十月に補欠選挙で当選させていただいて9カ月が経とうとしています。今回の「さかさう通信」は今までの議員としての活動を通じて、私の阪南市に対する思い、これから取り組むべき方向、姿勢についてお話しします。

【私の7つの思い】

- (1) 阪南市人口7万人を目指す。
- (2) 全市民の自治会・自主防災会加入を目指す。
- (3) 地域で取り組む教育強化。
- (4) 産業の活性化。
- (5) 阪南市の魅力伸ばす。
- (6) クリーン(清潔)オープン(公開)ポジティブ(前向き)な政治。
- (7) 子ども達に明るい未来を、お年寄りに楽しい毎日を創り出す。

以上の7つです。後ろの2項目は、私が去年の選挙の公約として訴えさせてもらったもので、今も変わらず心の大きな部分を占めております。前半の5項目はこの度、新しく声を上げさせてもらうもので、詳細について一つずつ解説させていただきます。



阪南市人口7万人

阪南市の理想を考えると、36㎢という面積、山と海に恵まれた環境、地域性、歴史、現況、交通など総合的に判断すると阪南市人口7万人という数字が浮かび上がります。

現在5万7千人強の人口ですが、平成15年には一度6万人に達して、またその平成15年を基準にして、桃の木台にあと3千人(桃の木台は9千人の計画人口規模の都市計画に現在4千5百人)、新興住宅と言われる舞、光陽台、箱作、緑ヶ丘、箱の浦、桜ヶ丘の空き家・空き地対策に力を入れ4千人、阪南市5つの駅近郊に3千人、合計1万人を増加目標として、総人口7万人を目指します。

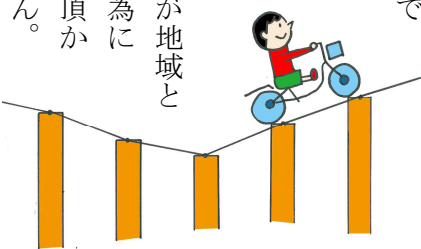
もちろん、ただ単純に「人口増加」すれば良いというのではなく、年齢分布改善のため、子育て世代や学生、子ども達を増やす。企業誘致も頑張つて雇用を創出しなければなりません。そして、その7万人を安定、継続できるように環境づくりに取り組みなければなりません。人口7万人の阪南市は、隅々までサービスが行き届き、前向き財政、市民の皆さんも各種団体も交流が活発で、元気溢れる街になります。

自治会・自主防災会

地域の安全・安心を最も身近に、万一の時は瞬発力と機動力をもって活動できるのが自治会です。近い将来必ず起きる南海・東南海地震、阪南市では3.4mに達すると予測される津波。防災と減災の為、自治会が不可欠です。

現在、阪南市には六十一の自治会があり、平成24年度で加入率は66%。平成17年には72.5%あったものが、6.5ポイント悪化しているのが現状です。平成24年の市の総合計画によると、平成28年度には自治会加入率を75%まで引き上げる目標が設定されています。

右肩下がりものを右肩上がり転じて且つ、9ポイントの増加をしようと思えば並大抵では出来ません。各自治会単位では新規勧誘を一生懸命頑張ってください。やはりこれだけの増加に転じるのであれば制度見直しも含めて行政としての改革が絶対必要ですし、近いうちに全市民が地域と子ども達の未来の為に自治会に参加して頂かなければなりません。



上甲誠ブログ 人こそ街なり



ほぼ毎日更新中！

<http://blog.zaq.ne.jp/macjoe2/>



阪南市のお得情報、イベント、
こんなこと知りたかった、満載!!

ご希望の方には

さかそう通信

郵便配達

いたします!

右記までお問い合わせ
お願いします。

市政相談・お問い合わせ
お気軽に 上甲誠市政相談所へ



大阪府阪南市舞 4-30-2

電話 072-474-9211

メール mac@j.zaq.jp

地域と教育

3番目、地域で取り組む教育についてです。現在、阪南市では各中学校単位で、「地域教育協議会」いわゆる「すこやかネット」が組織されています。(さかそう通信第4号)に詳細を書かせていただいております)

◆鳥取中学校 校区

◆はーとりネットワーク

◆貝掛中学校 校区

◆街角ふれあい協議会

◆尾崎中学校 校区

◆WAVE OZAKI (ウェブ

オザキ) 協議会

◆鳥取東中学校 校区

◆さわやか鳥東ネット

◆飯の峯中学校 校区

◆りんくるる桃の木台

以上、5つの協議会があり、それぞれ地域の特色を生かした活動に取り組んでくれています。この「中学校区」という単位、実はもっと可能性を秘めているのです。というのも地域の特性を理解し、子ども達の性質も理解し、教育、躰はもちろん、市民活動全ての要として最も適した規模なのです。まずは地域で子ども達を育てる、この意識を高める取り組みを始める必要があります。



産業の活性化

まちが元気を、活気を取り戻そうと思えば、産業が活性化することが一番大事です。尾崎駅周辺も今のままではいけません。商工業、漁業、農業など阪南市の潜在能力はこんなもんじやない筈です。もっと行政としても、力を入れ、産業観光も含めて活性化していかなくてはなりません。

魅力を伸ばす

私のこの「さかそう通信」やブログ、議会でも、ことある度に声を大にして申し上げさせていただいております。「阪南市の魅力」についてです。

文化、スポーツ、伝統、歴史、芸術、観光、国際交流、地域交流、ボランティアなどなど、たくさんある魅力をみんなで伸ばしていきたいと思います。

クリーン(清潔)



オープン(公開)



ポジティブ(前向き)

この三つが、私の政治信条であります。皆さんと一緒に阪南市の未来について、日本の未来について考え、取り組んで参りたいと思います。

明るく楽しい毎日

子ども達に明るい未来を、お年寄りに楽しい生き甲斐のある毎日を。

これも私が言い続けていることの一つで、内容は当たり前な事なのですが、きちんと声に出して、意識をもって日頃取り組むという事が大切です。

まよめつし

以上、今回は私の政治に対する思いを述べさせていただきました。市議会議員として出来ることとは、市民の皆様様の声を行政に届けること。行政について、阪南市の未来について皆様と一緒に考え、提案、実行すること。そして阪南市は今どうなっているのか、今後どうなるのかを確かな情報として皆様の元へお伝えすること。

これからも誠実に精いっぱい取り組んで参ります。

最後までお付き合いいただきまして、ありがとうございました。

これからも「生懸命頑張ります」。

ブログ・上甲誠後援会も含めて、阪南市議会議員 上甲 誠を今後ともよろしく願います。

阪南市議会議員 上甲 誠